



2025 - 2026 会長方針 //

高知東RCメンバーとして
矜持を持ち、他者を慮ろう



高知東ロータリークラブ 週報

第2639号
11月26日.2025

本日 11月26日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知
ゲストスピーチ
「当支店の機能と高知経済」
日本銀行高知支店 支店長 永幡 崇 氏

次週 12月3日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知

五大奉仕中間発表・年次総会

第2685回 例会報告／令和7年11月5日 天候

くもり

◇ロータリーソング

「君が代」

「四つのテスト」

◇会長挨拶



皆さん、こんにちは。
秋もいよいよ深まり、朝晩の空気には冬の気配が漂っています。暦の上ではまもなく立冬、1年の締めくくりに向けて、街も心も少しずつ冬支度を始める季節です。

先週末の地区大会に参加の皆さま、お疲れ様でした。

11月といえば文化の日、この日は自由と平和を愛し、文化を進める日として制定され、また戦後の日本憲法が公布された日でもあります。自由・平和・文化という三つの柱は、実はロータリーにも深く通じています。ロータリーの「超我の奉仕」は、自己の利益を超えて社会に貢献し、その根底に人間の尊厳を大切にし、平和を築く文化的な価値観が流れています。つまり、奉仕とは単なる行動ではなく、文化そのものなのです。

ロータリーの活動を文化として捉えると、そこには面白い発見があります。例えば、茶道に「和敬清寂」という言葉があります。和は調和、敬は敬意、清は清らか、寂は静けさ、茶の湯の心ですが、ロータリーの四つのテストに置き換えてみると、不思議と通じるものがあります。先ほど、斉唱した「真実かどう

か、みんなに公平か、好意と友情を深めるか、みんなのためになるか」どれもが心の整え方です。

最近、社会のスピードがどんどん早くなり、人と人との関係も即時反応が求められる時代となりました。SNSでは、数秒で意見を述べ、仕事ではAIが文章を考える。そんな中でこそ、ロータリーのように一呼吸置いて、相手をおもんばかる、そういう文化がこれまで以上に大切なのかもしれません。

この「文化」という言葉は、語源をたどると耕すという意味があります。つまり、文化とは人の心を耕すことです。私たちロータリーの職業奉仕も、まさに人の心を耕す営みです。

結果を急がず、地道に、しかし確実に心の土壌を豊かにしていく、そうした姿勢が未来を築くものだと思います。

◇新入会員紹介



- ・氏 名 伊東 瑞文
- ・生年月日 1967年11月8日
- ・職 業 四国銀行 常務取締役
- ・配 偶 者 由加 様

- ・趣 味 ゴルフ、読書、音楽鑑賞
- ・専任アドバイザー 中平真理子 会員
- ・伊東瑞文氏挨拶

私は、1967年11月8日、旧吾北村の今は観光で有名になっているにこ淵の側で生まれました。高校から町に出てきて一人暮らし、西

森会長とは追手前の同級生です。高校3年のときに阪神タイガースが日本一になり、甲子園に近い大学ということで、関西学院大学の経済学部に入學するぐらい阪神ファンでした。今は随分と落ち着いています、阪神ファン歴五十数年です。

座右の銘は「春風を以て人に接し、秋霜を以て自らを慎む」初めて部下ができた30歳過ぎぐらいから、これを忘れないようにしようと、自らの信条としています。

ロータリー歴は中村と徳島で、2クラブともガバナー年度を経験しましたが、それぞれのクラブの良さがあります。しっかり頑張っていきたいと思いますので、ご指導をよろしくお願い致します。



◇11月の会員祝日（敬称略）

- 会員誕生日
有田 憲一
伊東 瑞文
別役 重具
寺尾 正生



• 配偶者誕生日

関 紀久子 松野 壽子

• 家族記念日

福岡満喜子 武吉 佳月 名淵 敏徳
広瀬 雅彦 岡本 淳一 松野 宏司

• 入会記念日

野町 和也 松崎 郷輔 西森 大
中西 克行

◇会 長 報 告

- 先週末、地区大会には38名の参加をいただきありがとうございました。当クラブは、昨年度出席優秀クラブ賞を受賞しました。回覧します。
- 本日は、パスト会長会を6時半より得月樓にて行います。

◇幹 事 報 告



- ガバナーより、地区大会のお礼が来ていますので回覧します。
- 例会終了後、理事会を行います。
- 11月のロータリーレートは1ドル154円です。

◇会員スピーチ

名淵 敏徳 会員

「私の履歴書」

私は1969年6月9日、栃木県栃木市生まれ、56歳。家族は長男1人。地元の高校、早稲田大学商学部を卒業後、1992年に第一生命保険に入社。その後、各所を転々とした後、今年の4月、高知支社長として赴任。勤続34年の



中で13場所、12回の引っ越しを経験しています。趣味と言えるものはありませんが、勤務地を拠点に観光や史跡めぐりなどを楽しんでいます。高知県に来て半年ですが桂浜、室戸岬、モネの庭、久礼の大正市場、足摺岬、柏

島、四国カルスト、にこ淵、ガイドブックに載っているところは、ほとんど制覇しましたので、穴場があれば、ぜひ教えていただければと思います。

第一生命は1902年に創業され、1934年、高知支社を開設、今年で91年目を迎えます。高知支社管下には、営業オフィスが7つ、サテライトオフィスが1つ、出張オフィスが1つあります。営業オフィスには拠点長、その下に生涯設計デザイナー（保険外交員）が勤務しています。サテライトオフィス、出張オフィスには拠点長は配置せず、生涯設計デザイナーのみが勤務しています。支社全体の生涯設計デザイナーは173名、保有お客様数37,417名、保有契約研修65,884件、保有契約高4,341億円、昨年度1年間で支払った保険金・給付金等は7,832件、46億9,202万円。

ロータリークラブと第一生命のつながり、その1は、日本のロータリーが二つの地区に分割される際、共通のものを持とうと企画・公募で選ばれたロータリーソング「手に手つないで」を作詞・作曲したのが、当時東京RCの会員だった、第一生命第4代社長の矢野一郎です。また、翌1953年、矢野はもう少し砕けた曲をと「それでこそロータリー」を作ります。

その2、1935年ポールハリスの来日記念として、当時の帝国ホテル中庭に月桂冠が植樹されます。その後、旧帝国ホテルが取り壊される際に、この月桂冠は第一生命に移植され、その内の1株が現在の米山梅吉記念館で育てられています。

東京日比谷にある現在の第一生命ビルは1995年の完成ですが、もともとは下の部分のみの建物で上を増築したものです。下の部分である第一生命館は1938年に竣工され、地上7階、地下4階。生命保険は形のない商品で、お客様からお預かりした書類が全てですので、災害があっても紙が消失しないよう、地下深く頑丈な建物にするというコンセプトの下、我が国初の潜函工法で建設されています。当時、日本一高いのは国会議事堂、長いのは東京駅、深いのは第一生命と言われました。

第一生命館の前は、1921年、近代建築の父と言われた辰野金吾の設計による本社ビルが、京橋にありました。地上7階建て、当時関東

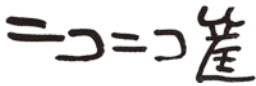
で一番高く、我が国初の貸店舗ビルでショーウィンドウや回転扉などが話題になりました。また、1945年8月14日深夜から15日にかけて、一部の陸軍将校らが起こしたクーデター未遂の宮城事件は2015年に「日本のいちばん長い日」として映画化されましたが、戦時中は第一生命館は、陸軍に接収されており陸軍の司令部が使用、屋上には高射砲4門設置されていました。

もう一つがGHQへの接収です。終戦後、日本に約4万人のGHQやってきます。矢野一郎は、第一生命館の接収は免れないと判断。ならば、下級士官ではなく、紳士的な司令官に使用される方がましだと、自ら、図面や資料を提供し、詳細な説明をアメリカ大使館に事前に行いました。1945年9月15日、GHQに引き渡し、1952年7月7日に返還されるまで、6年10カ月にわたり接収されました。現在でもマッカーサーが使用していた部屋は「マッカーサー記念室」として、当時のたたずまいを残したまま保存されています。

次に、第一生命の地域貢献について。1935年、当時の日本人の死因の第1位だった結核の予防・治療を目的に「財団法人保生会」を設立。1950年には保健衛生の向上に取り組む人々に感謝と敬意を捧げる「保健文化賞」を創設。また、1990年、緑豊かな都市環境形成への支援を目的に「緑のデザイン賞（現・緑の環境プラン大賞）」を創設しています。

高知支社の地域貢献活動としては、高知県・高知市・南国市・四万十市と健康増進、高齢者支援、産業振興、中小企業支援に関することなどを協働で行う包括連携協定を締結。地元応援事業としては、龍馬マラソンへの協賛、海岸パートナーシップへの参加、中学校への金融出張授業なども行っています。また、高知県と共催で「高知家」川柳を募集しています。

第一生命は、「一生涯のパートナーとして、保険の販売にとどまらず、人々の幸せの実現をお手伝いすること。それが第一生命の存在意義です」と社会に宣言しています。創業時から変わらない経営理念「お客さま第一主義」を守り続け、これからも高知県の発展に社員一丸となって貢献してまいります。



- ・西森良文 伊東さん、ようこそ東RCへ。高校時代は話したことはないですが、ロータリーではよろしくお願いします。
- ・柳澤光秋 地区大会、RI会長代理、田中ご夫妻のエイド役、夫婦で4日間新阪急ホテル連泊して務めました。また、この11月の連休、ガバナー同期会で宮崎県へ夫婦で行きました。
- ・伊東瑞文 本日、入会させていただくことになりました、四国銀行の伊東でございます。よろしくお願いいたします。11月8日で58歳です。まだまだがんばります。
- ・名淵敏徳 本日卓話いたします。つたない話ですが、よろしくお付き合いください。家庭記念もありがとうございます。
- ・土居祐三 伊東さん、入会おめでとうございます。ロータリーライフを一緒に楽しんでいきましょう。
- ・永野正将 レクリエーションで何度かお世話になった次女が、京都の大学に合格しました！

た！ うれしいのでニコニコに。

- ・有田憲一 お祝いの品、ありがとうございます。
- ・寺尾正生 あっという間の1年、誕生日のお祝いありがとうございます。
- ・別役重具 誕生日のお祝いお礼。いよいよ本格的な後期高齢者になってきました。
- ・松野宏司 家内誕生祝い、ありがとうございます。
- ・広瀬雅彦 家庭記念のお礼、ありがとうございます。
- ・武吉佳月 家庭記念日お祝いありがとうございます。
- ・福岡満喜子 家庭記念日お祝いありがとうございます。素敵なおスカーフ使わせていただいております。
- ・中西克行 入会記念ありがとうございます。
- ・西森 大 入会記念、8年目になります。
- ・野町和也 入会記念お礼。
- ・ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもご利用ありがとうございます。

◇早退 1件

■高知東RC当面の日程

12月3日(水) 五大奉仕中間発表・年次総会
定例理事会

12月17日(水) 忘年夜間例会(城西館)
役員会(例会前)
12月24日(水) ロータリー休日
12月31日(水) 休会

● ニコニコ箱 ●

| | ニコニコ (チビニコ含む) |
|-------|---------------|
| 先週まで | 514,048円 |
| 11月5日 | 39,750円 |
| 今期の累計 | 553,798円 |

● 出席率報告 ●

| | 総数 | 出席 | 欠席 | メイク アップ | HC出席率 | 出席率 |
|--------|------------------|----|----|------------|--------|--------|
| 11月5日 | ⁻⁴ 50 | 39 | 6 | 2 | 76.00% | 86.96% |
| 10月22日 | ⁻⁵ 49 | 37 | 0 | 7 | 75.51% | 100% |

- 会長／西森良文 ●幹事／野町和也 ●雑誌会報委員／押栗全志・森田倫光
- 例会日／毎週水曜日12:30PM～1:30PM ●例会場／ザ クラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111
- 事務局／高知放送南館8階 〒780-0870 高知市本町3-3-39 直通 (088)824-8660
- ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>
- メールアドレス 事務局／hcrc@coffee.ocn.ne.jp 広報IT委員会／info@kochi-east-rc.com